

せんだい時遊マップ 登録作業報告書

～せんだい時遊マップの調査および登録～

【期 間】2007年2月19日～2007年3月15日

【作業者】コーディネーター：みやぎマルチメディア・マジック 木村一也
職業訓練実習生：鈴木知恵、小齋祐子、高橋典之、高橋靖子

時遊マップの調査作業は、みやぎマルチメディア・マジック メディアアシストのプロデュース（コーディネート）によって、せんだいメディアテークのスタジオと機材、図書館の資料を活用して、市民との協働によって計画的に行われている無償の業務です。

■内容と期間

- 【1】昭和13年住宅地図展示（2007年2月21日（水）～3月15日（木） 9:00～22:00）
青葉区中央市民センターの市民講座「一番町まちなみ講座」の昭和13年の住宅地図展示と、メディアテークのせんだい時遊マップに掲載されている当時の写真を展示。展示をきっかけに、市民のみなさまから貴重な情報を収集する。
- 【2】新規登録
 - ①仙台市電保存館での撮影（2月19日、20日）
撮影枚数：389枚
 - ②仙台市電保存館の写真を時遊マップに登録（2月21日～3月1日）
登録件数：247件
- 【3】登録情報の追加
時遊マップのすべてデータに収蔵先を追加（3月2日～3月7日）
情報の追加件数：2376件
- 【4】報告書作成
2007年2月21日～3月7日の期間に、各自が今回調査、修正、登録した内容をもとにエクセル・ワードを駆使し、報告書の作成を行った。

■ せんだい時遊マップの登録作業

<<主旨>>

せんだいメディアテークホームページに仙台市内の戦前戦後の町並みおよび、人々の様子を写真で残し市民が自由に閲覧できるデジタルアーカイブがある。

写真は主に、「戦災復興記念館収蔵」、「街のアルバム制作委員会 2006」、および古今の仙台の写真を撮り保存されていた一般の有志の方々より提供されたもので、時代や場所や情報（コメント）などが記載されている。

今回は、青葉区中央市民センターの市民講座「一番町まちなみ講座」で、受講生が記憶をたどったり、聞き取り調査したりして作った昭和13年の住宅地図展示と、メディアテークのせんだい時遊マップに掲載されている当時の写真を展示。

展示期間中に『仙台市電保存館』に収蔵されている(仙台市に市電が走っていた頃：大正15年～昭和51年)写真や資料の新規登録と、現在登録されている写真に収蔵先情報を追加登録しました。

<<作業内容>>

【1】昭和13年住宅地図展示

■展示内容

- ・青葉区中央市民センターの市民講座「一番町まちなみ講座」の昭和13年住宅地図
- ・大正15年の地図
- ・昭和初期～昭和20年代の写真展示
- ・市民のみなさまから情報提供受付

■展示期間

- ・昭和13年住宅地図展示：2007年2月21日（水）～3月15日（木） 9:00～22:00
- ・情報収集、時遊マップ作製：期間中の平日 9:30～18:00

■会場

せんだいメディアテーク7階

- ・2007年2月21日（水）～3月7日（木）スタジオa
- ・2007年3月8日（水）～3月15日（木）スタジオb(美文裏)



■情報提供

- ・お客様からの昭和 13 年の地図についての貴重な資料や情報等の収集
- ・お客様から提供された地図・写真などはスキャナでパソコンに取り込み、提供者の方からの情報も一緒に記録。

情報提供：77 件

写真や地図の取り込み件数：11 件

■来場者数

2月21日 約10名	3月1日 6名	2月合計 150名
2月22日 休館日	3月2日 7名	3月合計 63名
2月23日 約30名	3月3日 休日	
2月24日 約50名	3月4日 休日	総合計 213名
2月25日 休日	3月5日 4名	
2月26日 約20名	3月6日 8名	
2月27日 約10名	3月7日 7名	
2月28日 約10名	3月8日 5名	
	3月9日 3名	
	3月10日 休日	
	3月11日 休日	
	3月12日 3名	
	3月13日 5名	
	3月14日 6名	
	3月15日 9名	

■来場者からの声

- ・ どうして昭和 13 年という限定なのか
- ・ 写真をコピーしてもらえないの？
- ・ 作成後は何処かに発表するのか
- ・ 完成はいつですか？
- ・ 地図のコピーがほしい
- ・ 昔の写真があったらどうしたらいいの？
- ・ 主催はどこか
- ・ なつかしいですね～☆
- ・ 昔の写真や資料を提供したい
- ・ 戦前の街並みを若い世代に残したい
- ・ この後どうなるの？

【2】新規登録

■新規登録内容

- (1) 仙台市電保存館にて、収蔵されている写真・地図・資料などの撮影
- (2) 撮影した写真をパソコンに取り込みファイル名のリネーム及びトリミング
- (3) せんだい時遊マップ登録にあたり写真の撮影場所・年代等の特定作業
- (4) せんだい時遊マップへの登録

■調査方法

- ・インターネットでの情報収集
- ・写真の画像より建物や道路、町並みなどから、昔の仙台の地図（戦前の地図）と昭和30～40年代の住宅地図（ゼンリン）で写真内のエリアの特定。
- ・図書館の本（仙台の古い町並みの呼び名や、市電の本や仙台市内の歴史の本、古新聞から）設立時期などから特定。
- ・2月24日開催された昭和13年の地図の検証会に参加された皆さん、特に渡邊慎也先生や青葉区中央市民センターの渡邊係長から当時の仙台の町並みや、歴史、写真からわかる部分をご指導戴く。



参考資料 『ゼンリン住宅地図』
『仙台市電その年 50年』 仙台市交通局
『仙台駅百年史』 JR 東日本仙台駅
『仙台市交通事業五十年史』 仙台市交通局
『仙台の由緒ある町名・通り名を訪ねて』 仙台なつかしクラブ
『佐々木光男伝』 鈴木 實

■登録件数

撮影枚数：389枚

未登録	142件
登録件数	247件

【3】登録情報の追加

■追加内容

今回は、登録済みの写真に収蔵先の情報を追加し、写真の所在を判りやすくしました。

- (1) せんだいメディアテークと戦災復興記念館の写真を区別するためテーマを追加
- (2) 備考に収蔵先情報を追加

	変更前		変更後
メディアテーク収蔵分	テーマ 1	—————▶	映像資料アルバム
	説明	—————▶	《追加》せんだいメディアテーク収蔵
戦災復興記念館収蔵分	テーマ 1	—————▶	戦災復興記念館
	説明	—————▶	《追加》戦災復興記念館収蔵

■追加情報の追加件数

情報の追加件数 : 2376 件

【所感】

今回の実習では、ホームページサイト『せんだい時遊マップ』へ『仙台市電保存館』に収蔵されている写真・地図・資料などを登録しました。

登録するにあたって、写真の年代や撮影場所など不明なものが多く、特定する作業に多くの時間を要しました。特定方法としては、インターネットや登録済みのコンテンツからおおよその見当をつけての特定作業と、お客様からの情報をもとに作業をすすめました。

また、まちなみ講座の展示を行っていたこともあり、お客様の関心も非常に高く、多くの方々にお越し頂き、戦前の仙台の街並みの様子や戦後の仙台の復興の様子など教えて頂きました。

多くの方々が、戦前の仙台の様子や街並みを形として残し、これからの世代に伝えていきたいという熱い思いが感じられました。

私は戦争を知らない世代であり、市電も実際に目にしたことがなく大変興味深いものでした。そしてその講座に少しでも携われたことを嬉しく思います。